

## 研修会を受講しての感想・意見・要望 (2023「令和5年・第2回」)

### DVD 研修

- 1)・イボコロリは最近販売したばかりだったのでとてもためになりました。名前が覚えやすいためか、お求めになる方が多いので、症状に適した商品かを見極められるように気をつけたいと思いました。
  - ・多くに入っている人參について勉強できてよかったです。とてもわかりやすかったので販売時に活かそうです。(A・T)
- 2)・この秋冬もまだまだコロナ、インフルエンザなどの流行……。しそうな……。ですね。皆様も十分にお気をつけて下さいませ。大変勉強になりました。ありがとうございます。(N・S)
- 3)・漢方は非常に難しい面、大変勉強になりました。(H・T)
- 4)・いつもお世話になっております。漢方についてですが、覚えやすくなる方法などございますでしょうか？ 覚えるのに一苦勞といえますか、名前としばりを覚えるのがどうしても大変で……。何かコツなどありましたら教えていただくと幸いです。よろしく願いいたします。(M・K)
- 5)・学術の先生の話にもあったように、間違った薬を使用すると悪化する恐れもあるので、お客様の訴えをしっかりと聞いて対応することが重要であると改めて感じました。
  - ・感染症もだいぶ落ちついてきたので、集合研修もそろそろ再開してほしいと思います。(D・T)
- 6)・大変勉強になりました。今後の販売に活かしたいです。人參の効用＝元気になる素、になる事をお客様にわかり易くご説明しお勧めしたいです。(R・H)
- 7)・わかりやすかったです。(T・S)
- 8)・人參の勉強をしていたので、とても勉強になりました。(M・S)
- 9)・人參は多くの漢方薬で使用されている。また、服用量によって作用が強壯～鎮静に至ることが興味深い。(Y・K)
- 10)・「人參」含有製剤の種類が店頭にはたくさんあり、その違いをPOP等で表現していきたい。また、サプリメントにも多種類あり、違いを接客でお知らせしていきたい。
  - ・店頭では多い相談であるが、言葉だけでは症状がわかりにくく、タブレットやチャートを使う努力をしていきたい。(T・T)
- 11)・改めて人參の有用性の高さを再認識しています。西洋医学との関係性を高めることで、漢方の有効性の理解を常にアップデートしなければなりませんね。
  - ・改めてサリチル酸の使用に注意が必要ですね。安易に使用している事が多いと思われます。(H・A)
- 12)・「うおの目・たこ・いぼ」はあまり接することがなかったので勉強になりました。ただ、経験していないので見定める事も難しい部分があるように思います。経験値が必要だと思います。
  - ・漢方薬は難しいです。勉強になりました。(S・S)
- 13)・うおの目・たこ・いぼの違いをあまり考えたことがなかったので勉強になりました。

以前、自分自身も皮膚科で液体窒素でイボを治療してもらいました。子どもなどが持っているウイルスから感染したのではということで、今回の受講で納得しました。

  - ・人參は漢方でよく聞きますが、OTCにこれほど多くあるのだとは知りませんでした。
  - ・人參についてだけでなく関連していろいろと知ることができたのでよかったです。
  - ・講師の方のお話がとても聞きやすかったです。(A・O)
- 14)・私はこれまでに、自分の身体にうおの目・たこ・いぼができたことがなく、なじみのないものでした。しかし、いぼコロリの商品についてしっかりと説明されていてわかりやすかったので、これからはしっかりと商品説明をしながら接客していけると思いました。

- ・人参がどうして良い物であるのかを、なぜ、なぜならばをしっかりと解説しており、感動しながら学びました。心も体も元気にしてくれる人参は素晴らしいものだと思えました。(T・S)
- 15)・DVDではなくeラーニングで講座受講ができると、すき間時間で効率も良く嬉しいのですが、とにかく多忙で…。(Y・I)
- 16)・現在までに皮膚科を受診してもなかなか治らなかったイボが「ヨクイニン」をお勧めしたところ、知り合い3人程きれいに治ったと聞き、「ヨクイニン」は効果のある薬だと思っています。  
・今年の猛暑と更年期症状のせいか体調を崩し、漢方薬を処方してもらった。「加味逍遙散」を内服するようになりだいぶ良くなった。身をもって漢方薬の合う合わないを覚える事ができたので、理解すると東洋医学をもっと知りたくなった。(E・O)
- 17)・今回の講師の先生のお話すごくわかりやすかったです。
- 18)・うおの目・たこ・いぼは似てる部分もあり、わからない部分があったのですが、とても勉強になりました。  
・店頭で紅気参を販売しているので、人参の知識はとても身に沁みました。(Y・I)
- 19)・目の症状を治そうとして漢方薬を服用した場合は、急激な効き目を実感するわけではなく、2週間くらいしてから目の症状が治ってきたような感覚がするといった、私の認識で合っているでしょうか？  
・若者による薬物濫用は今年社会問題になっていました。私は勤務している時は、濫用防止のため原則として1人1箱となっている薬を何も知らないで2箱持ってレジに来られた場合は、原則として1人1箱でお願いしている旨を必ず伝えていきます。これからも、この必須事項を遵守していきます。(T・S)
- 20)・いつもお世話になっております。前回の質問に丁寧にご回答いただきましてありがとうございました。日々努力、自己研鑽して漢方もがんばっていきたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。(M・K)
- 21)・この講座と関連はありませんが、店舗での医薬品の販売について少々不安なことがあります。週1回以上、解熱鎮痛薬(イブプロフェン含有)の大容量タイプ(120錠入)を購入するお客様がいます。現在そのお薬は「濫用の恐れのある医薬品」に指定されていませんが、近年問題となっている「オーバードーズ」になっているのではないかと心配になります。しかし、お客様には特に何も言えずどのような声かけをしたらよいでしょうか？(M・Y)